

昭和29年10月15日
第3種郵便物認可
毎月1日発行
定価1部3円

2月の納税
固定資産税 第4期分
都市計画税
納期限 2月28日
納税貯蓄組合へ全戸
加入しよう
小田原市納税貯蓄組合連合会

本報おだわら

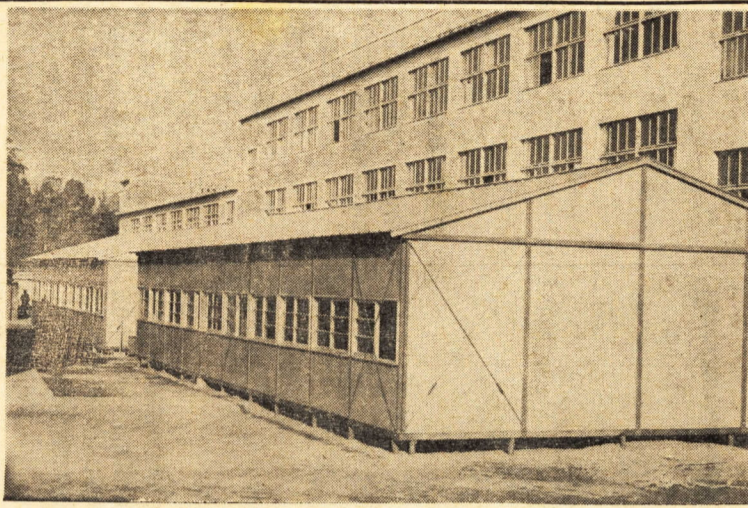
発行行
小田原市役所
小田原市幸1~900
編集兼発行人
垣内弘一
株式会社文進堂印刷
全世帯配布

小田原市の推計人口
1月1日現在
人口 144,362人
男 71,465人
女 72,897人
世帯 34,008世帯
人口増 207人
男増 92人
女増 115人
世帯増 44世帯
前との比較

白山中の火災とその対策

市民の協力で授業開始

一月九日午後一時五十分出火、堂などの延焼を免れ、また重要書類なども救出することができた。白山中学校は小田原市ではいままでなかつた学校火災でしたが、P.T.A.、消防団をはじめ、付近の方々の協力によって鉄筋校舎、講堂の協力をよって鉄筋校舎、講堂を借りて授業を開始した。



応急措置として建てられたプレハブ教室

一月九日現在と三月一日現在の二回にわたる個人工商実態調査が実施された。この調査は、県内の商業および工業を営む事業所の実態を明らかにするために、本県の統計調査条例にもとづいて行なわれた。調査票に記入されたことは、県の条例により秘密は保護され、同時に徴税その他申告者に不利益をもたらすことには使用されません。

個人工商実態調査

正しい申告でご協力を

一月一日現在と三月一日現在の二回にわたる個人工商実態調査が実施された。この調査は、県内の商業および工業を営む事業所の実態を明らかにするために、本県の統計調査条例にもとづいて行なわれた。調査票に記入されたことは、県の条例により秘密は保護され、同時に徴税その他申告者に不利益をもたらすことには使用されません。

特別教室、教室を借りうるなどにより一応授業に支障のないよう態勢を整えました。これにより、二年生は十一日から、一年生は十二日から授業を開始いたしました。

またこの火災に際しては県はじめ各市町村及び学校、P.T.A.など各方面から早速、懇篤なるお見舞いをお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。

補正予算など議決

一月十八日、市の議場において市議会臨時会が開かれ、会期を二日と定め、昭和四十年小田原市一般会計補正予算案を上げ、原案のとおり可決して閉会しました。

未届けは課税されます

軽自動車等の廃車、名義変更

市では、市内に原動機付自転車、小型特殊自動車、軽自動車および二輪の小型自動車をもつておられるかたに、毎年四月一日現在で軽自動車税をそれぞれ課税してあります。

おまな調査項目

- ア、甲調査の場合
事業所の名称、所在地、経営組織、本所支所別、事業を始めた年、法人となつた年、従業員数、乙調査の場合
主業別、従業員数、売上高、仕入れ高、人件費、営業上の経費、在庫高、借入金、設備の投資、その他
- 乙調査の場合
甲調査によつて調査された事業所のうちから法人経営を除いた個人工商事業所について三月一日現在で個人工商実態調査票を用いて事業主に記入していただく調査します。

城址公園の梅を手入れ

小田原梅研究会の奉仕で

さる一月十四日城址公園内にあの人たち二十名の奉仕によつて行なわれる梅の木約三百本の手入れが、小田原梅研究会(神保島之助会長)の手入れは、春にさきか



会員による梅のせんてい風景

談話相相談
相相談
苦悩
行政
人心
2月8日 午前9時~午後3時
毎月第2火曜日に3つの相談所が開設されます。
場所 市立青少年補導所

小田原梅まつり

2月6日~15日

- 6日~15日 梅の盆栽陳列会 城址公園野外劇場
- 13日 俳句大会 教育委員会会議室
- 11日~13日 菓子展示会・箱根物産展示会 小田原市民会館

會我梅まつり 中河原梅林

- 6日 俳句大会 11日 中学生写生会 12日 宝探し 13日 野だて
- 6日、11日~13日、20日 梅の苗木市、梅ほし即売会 11日~13日 甘酒無料接待

観梅コース 下曾我駅一支部前一小学校前 観梅 別所境 下曾我駅 国府津駅

主催 小田原市



乳幼児のめんどうを見る

家庭 福祉員制度を実施

県が運営実施しております家庭福祉員制度は、昨年十一月一日から各町村で引き継がれてまいり、本市でも小田原市家庭福祉員制度を設け、すでに県知事が認定した三人の福祉員のかたをそのまますが認定したものとすして実施しております。

この家庭福祉員は、保護者の委託を受けて、保育に欠ける乳幼児を家庭において保育する婦人で、次の資格および家庭環境を備え、しかも調査の結果市長が適当と認められたことになっております。

資格

- 一、年齢十五歳以上五十歳以下の女子で市内に居住していること
- 二、乳幼児に愛情をもち、その養育に熱意をもっていること
- 三、乳幼児の養育に必要な知識、技能および経験があること
- 四、本人およびその家族が健康であり、乳幼児の保育に専念できること
- 五、年齢六歳未満の乳幼児を一人以上養育していること

条件

- 一、生後六週間以上で、市内に居住していること
- 二、健康であること
- 三、当該家庭福祉員と三親等以内の親族関係にあること

委託の日および時間
委託できる日は、日曜日、国民の祝日および十一月三十一日から翌年一月三十一日までを除く毎日として

次にこの家庭福祉員に委託できる乳幼児は、保護者が労働、病氣などのため、乳幼児のめんどうを見ることができない状態であつて、次の条件に該当する子どもさんであります。

基本委託費

年齢三歳未満の乳幼児は、一人月額四千五百円、年齢三歳以上の幼児は、一人月額三千円です。この基本委託費は、公費負担分と保護者負担分があります。うち保護者負担分は、別表のとおり各階層により基礎が定めてあります。

給食委託費

給食、間食等の食費および寝具、衣料その他乳幼児の保育に直接必要なものの経費は、家庭福祉員と保護者が協議して

共同納税相談のお知らせ

所得税、個人事業税、市県民税など

昭和四十年分所得税の確定申告書は、三月十五日までに小田原税務署へ提出してください。

また、個人事業税、市県民税の申告書は、三月二十日提出期限となっております。

なお、三月一日から十五日までの間は、小田原税務署内の共同納税相談所で所得税の確定申告書の受け付けと同時に、個人事業税、市県民税の申告について、その書き方の指導を受け付けます。

税務署においでの際は、所得税の確定申告書、個人事業税、市県民税申告書の用紙をそれぞれお持ちになつて一度に申告をすませてください。

これらの申告書の用紙は、二月四日四時まで

足柄下地方事務所四階会議室
◎二月二十四日 午後二時三十分から四時まで
国府津小学校図書室

ことしも新しい友達が 風船だよりの返事30通とどく



風船に夢のせて

赤、青、黄など色とりどりの風船に「あけましておめでとう」と年賀状をつけて大空に放つ新春恒例の風船だよりの大会が、一月五日十字、幸、万年のよい子たち千人の手で行なわれました。

子どもたちのたよりのをせて天守閣広場からいっせいに飛びだつた風船は、ことしも各地に友だちをつつてくれています。

千葉県から六通、そのほか横須賀、藤沢など県内もの合わせを合わせて三十三通ほどの返事が届いています。

これらのなかには、千葉県君津郡君津町(内房線、木更津市の近くにある町)の学童塾「レールパイ

基本委託費保護者負担基準額表

委託乳幼児の属する世帯の区分	保護者負担額	
	年齢3年以上	年齢3年未満
A 階層	150円	250円
B 階層	400円	800円
C 1 階層	1,200円	2,000円
C 2 階層	1,300円	2,100円
C 3 階層	1,400円	2,200円
D 1 階層	1,900円	2,900円
D 2 階層	2,800円	4,300円
D 3 階層	3,000円	4,500円

全国大会を開催 2月24日市民会館で

きたる二月二十四日、小田原市民会館大ホールで国民年金委員の全国大会が開かれます。

国民年金制度は、他の年金制度と異なり、被保険者の権利や主張を制度に直接反映させる組織が、いまだありません。

そこで、これら被保険者の利益を保障する国民年金委員制度を作るため、全国国民年金委員実行委員会、神奈川県国民年金推進協議会が主体となつて、全国大会が開かれることになったのです。

当日は、全国の国民年金委員や国民年金の関係者約一千四百名のほか来賓として厚生大臣や社会保障局長官などが出席することになっております。

市民のみならず国民年金制度の発展をはかり、この大会を有意義なものとするため、多数ご参加くださるようお願いいたします。

本市が社会保険 庁長官表彰

このたび、本市が国民年金事業

損額害九千三百万円

市の消防本部では、このほど昭和四十年中の火災状況を発表しました。それによると出火件数は百三十六件で、損害額九千三百万円と発表されています。

このことからもう少し市民の心がたがった一人一人が、注意をすれば火災はすつと少なくなつたと思えます。

また、最近各家庭に石油、プロパン等の燃焼性のあるもの、あるいは塩化ビニール、合成繊維など熱により毒ガスを発生するものが置かれています。これらは火災の際、非常に危険なものとなり



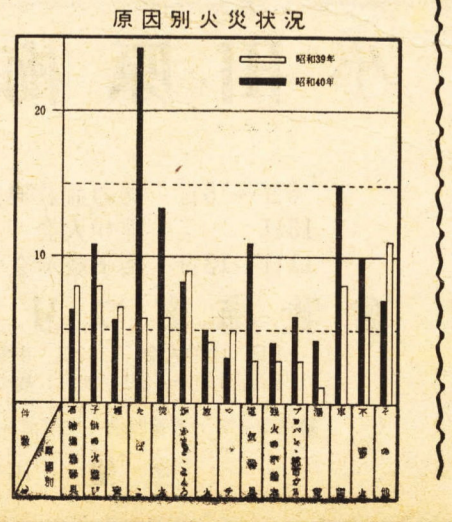
建設だよりの
建設だよりの
建設だよりの

型鋼五百七十六・三三 二万五千五百五十枚 コンクリート
壁工事延長五十四・三三
工事費四百五十万円(うち県補助金三分の一)
一月五日着工

三月三十一日完成の予定
下水道第二工区(市道) 山王原(今井線)
今井地内
工事概要
下水道管きょ敷設工事
延長二百三十八・五
ヒューム管(内径一・一)敷設工事
延長二百三十八・五
人孔設置工事(人孔内径一・五) 四方所
汚水ます取り付け工事(鉄筋コンクリート、管内径四百五十五)

三月三十一日完成の予定
遊歩道改良工事(厚型陶管) 取付け管敷設工事(厚型陶管) 工事費六百十九万円(うち国庫補助金三分の一)
一月七日着工

三月三十一日完成の予定
小田原城はり石垣積み替え工事 および遊歩道改良工事
今井地内(本町小学校北側)
工事概要
石垣積み替え工事 延長八十・七
法長(のりな) 二・四
遊歩道改良工事 延長百十七・六
幅員四・四 面積四百三十三・六平方
工事費五百九十九万円(うち県補助金三分の一)
昭和四十年十二月二十五日着工 三月三十一日完成の予定



区 分	年 別			比較増減
	昭和39年	昭和40年		
計	86件	136件	(+)	50件
建物火災	56件	68件	(+)	12件
林野火災	9件	3件	(-)	6件
車両火災	11件	23件	(+)	12件
その他の火災	10件	42件	(+)	32件
焼 損 面 積	1,079㎡ (58a)	5,199㎡ (1,800a)	(+)	4,120㎡ (1,742a)
損 害 額	千円 30,896	千円 93,059	(+)	千円 62,163
被 災 世 帯	30世帯	79世帯	(+)	49世帯
被 災 人 員	273人	328人	(+)	55人
焼 損 む ね 数	46むね	80むね	(+)	34むね
負 傷 者	6人	19人	(+)	13人

備考 () 内の数字は、林野焼損面積である。

火災概況

昭和四十年中、本市では、三百一十回の割合で火災が発生しております。この割合は十分注意していただきます。

なお、小田原市では、三百一十回の割合で火災が発生しております。この割合は十分注意していただきます。

2,300人を祝福

市内46会場で成人式



市民会館での幸地区成人式(上)市長のあいさつ(下)成人の祝福を受けるわこうと

一月十五日の「成人の日」に全国各地で満二十歳を迎えた約五十万人のわこうを祝福する成人式が盛大に行なわれました。

本市でも成人に達した二千二百二十九人(男一千二百一十一人、女一千零八十八人)のかたがたを祝福するため、市内四十六会場で自治会、公民館、婦人会、民生委員など「成人の日」にふさわしい行事を行なわれました。

この主権により多様な成人式が行なわれました。

当日、各会場では、市長をはじめ、副市長、教育長、市議会議員、地区ほか地元の界、市議会議員、地区代表者、先輩などからつづいた社団法人になるようそれぞれ激励のあいさつがありました。

式終了後は、講演会、座談会などを行いました。

市からも協賛会主催による小田原市子ども会、ツジボール大会、本町チームが、ツジボール大会、優勝のツジボールチームをはじめ、十六チームが参加して新春の一月六日市立片浦中学校校庭で開かれまし

消防長が総指揮となり、消防自動車部隊を先頭に救急隊、徒歩部隊の力強い行列進行が行なわれました。

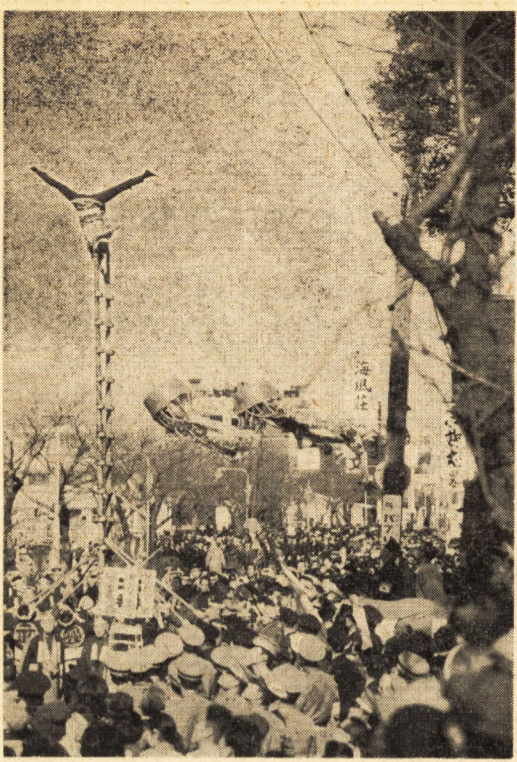
続いて木やりおんどもなつかしく小田原(とび)消防記念会のかたがたによる、はしご乗りの妙技が、つぎつぎと行なわれました。

はしご乗りの妙技など

観衆をわかさせた消防始め式

新春を飾る恒例の消防始め式は、げん火を合図に、城内小学校の校庭に集まった一月十一日城一、座で表彰式が行なわれ、消防に功労のあった職員、団員及び消防に協力された一般市民のかたがたに表彰状や感謝状が贈られました。

当日は、午前九時三十分打上



鳥(とび)消防記念会の人たちのはしご乗り

消防長が総指揮となり、消防自動車部隊を先頭に救急隊、徒歩部隊の力強い行列進行が行なわれました。

続いて木やりおんどもなつかしく小田原(とび)消防記念会のかたがたによる、はしご乗りの妙技が、つぎつぎと行なわれました。

はしご自動車と昨年日本損害保険協会から寄贈された新鋭消防自動車により放水演技が行なわれ、サレンを合図に五十七合のポンプからいっせい放水が始まりました。

さしものお祭りも水難におおわれ、ときならぬにじの大橋に数千人の観衆はしばし魅了され、午前十一時四十分盛会のうち終了しました。

なお、当日表彰されたかたがたは次のとおりです。

- 市長感謝状**
- 消防分団長 森本忠男(新玉) 鈴木徳蔵(板橋) 秋山勝一(風祭) 志村桂一(谷津) 神谷郁(町田) 小沢隆(井細田) 大野昭三(久野) 沢地一男(桑原) 鳥居明(上曹我)
 - 消防長表彰**
 - 消防署長 池谷勝(小八幡) 岡田千鶴子(新玉)
 - 早期発見者 高田英一(十字) 伊賀邦子(網一色) 鈴木文代(緑)
 - 早期通報者 山口水穂(十字) 山本良枝(十字) 鈴木ササ(井細田)
 - 消防協力者 白井憲(井細田) 白井孝
 - 共同募金、目標額を上回る
 - おさめることができました。
 - みなさまの暖かい手によって集まったこの募金は、今後各種の社会福祉事業に役立つことになりま
- 市長感謝状**
- (井細田) 坂井克巳(井細田) 相日産業社員一同(蓮正寺)
 - 県知事表彰
 - 永年勤続功労団員 杉崎一郎、遠藤武、本多浩陽、石川重次、剣持博、木村四郎、二宮 強、磯崎長治、瀬戸二郎、二宮 勲、山田福太郎、小沢定雄、杉崎正治、丸山日出男
 - 団長表彰
 - 無火災分団 小田原市消防団第十七分団(曾比、栢山) 小田原市消防団第二十四分団(曾我原、曾我谷津、曾我別所、曾我岸) 小田原市消防団第二十六分団(上曹我、下大井、鬼柳、曾我大沢)
 - 支部長表彰
 - 優良団員 武井秀一、里見信義、国見孝三、杉山一夫、松本栄一、伊原康夫、府川政洋、林豊、小泉清隆、加藤武雄、押田好美、岩本富士夫、田代初幸、村越幸年、山崎昭一、剣持清、三浦部 弘
 - 十年勤続 香川照治、浦井忠雄、加藤宗一、青木保雄、鈴木浩一、府川政洋、武井秀一、津田幸男、古沢一雄、押田好美、剣持重人、武田重信、石塚和男、伊与田友吉、山口章、広井通保、神保正治、瀬戸保、久保寺信夫、久保寺昭二

皆さんのご協力に感謝

共同募金、目標額を上回る

おさめることができました。

みなさまの暖かい手によって集まったこの募金は、今後各種の社会福祉事業に役立つことになりま

募金方法・区分	目標額(円)	達成額(円)	達成率(%)
基金	2,450,000	2,891,735	118.0
金	230,000	254,851	110.8
募	280,000	273,538	97.7
募	150,000	231,500	154.3
募	90,000	48,929	54.4
計	3,200,000	3,700,553	115.6

せんが、まだまだ大切なことが見過ごされているようです。

このため、本市では、毎月一回母親教室を開いて、おあさんかたに妊娠の保健衛生についていろいろ指導しておりますが、さらにこの知識を深めていただくため、今回神奈川新聞社の主催で「おあさん教室」を開設いたしました。

ご希望のかたは、お気軽に会場においでください。

日時 二月十七日(木) 午後一時から三時まで

会場 小田原市民会館(三階)

講演 「健康な赤ちゃんを生むために」

映画 妊娠の生理と衛生、妊娠の栄養、産後の養生

入場料 無料

なお、この運動の実施にあたり市民のみならずお寄せいただいた

小田原市には、視覚障害者とらる市の福祉事務所を通じて、小田原市視覚障害者福祉会に寄る人が百五十人いますが、この贈多くの視覚障害者のかたがたのたに点訳の奉仕をしていただきありがとうございます。

昨年四月二十五日小田原市視覚障害者福祉会が、点訳の経験がないかたでも入会できますのでご希望のかたは、

点訳奉仕会では、今後ますますの活動をおこなうために、多数のかたの入会を望んでいます。

点訳奉仕会が、今更々一(八五三)へお申し込みください。

点訳奉仕会 事務局 (小田原市幸)

町をきれいにしましょう

ごみを道路、公園、広場、川などに捨てないように。みにくい紙などはとり除きましょう。

小田原市美化運動実施本部

2月は火事が多いとき

出るとき
寝るとき
火の始末

火事と救急は119番へ

道路上における火の注意
道路がいたむので、アスファルト舗装道路の上で、たき火をしないでください。

小田原市消防本部・消防署・消防団

小田原市土木課

道路の水まきは危険

車がスリップして大事故に

一月は一年中でいちばん寒いときです。この季節になると雪がふつたり道路が凍つたりするため、自動車はスリップ事故が目立つて多くなっています。

車がスリップするとハンドルを握つても、どの方向へ進むかまづわからなくなるため、車ごと家にとび込んだり、谷間に落ち込んだりして、思いもかけない悲惨な事故になります。

とくに箱根方面を通行する車は注意してください。雪や道路の凍つたことが原因でしばしばスリップ事故や交通の混乱を起しています。

また、みなさんも次のことを注意してスリップ事故をなくすよう努めてください。

● 商店や一般家庭のかたへ
道路へ水をまいたり、洗たくやそうじの水を流したりする場合は、水が凍りつくのを防ぐため、夕方などは凍り防止剤をまいておくべきです。

● 車を運転されるかたへ
山かげや建物と建物の間、あるいは市電のレールなどで日かげのスリップ事故が目立つて多くなっています。



富水チームが連続優勝

新春を飾る恒例の第十七回小田原市一周駅伝は、快晴にめぐまれ、さる一月九日市内各地区から十五チームが参加し、午前9時江の浦農協前をスタート、市役所中庭ゴールの八区間、三十八・六キロのコースで白熱したレースが展開されました。予想どおり富水チームが前半から実力を発揮して、独走一位の国府津チームに二分差をつけて優勝しました。

は次のとおりです。

◇ 着順位

① 富水 2時間6分8秒 ② 国府津 2時間8分58秒 ③ 桜井 2時間11分32秒 ④ 早川 ⑤ 下府中 ⑥ 下曾我 ⑦ 戸子 ⑧ 新玉 ⑨ 足柄

私たちの学校生活

その22 国府津中学校

私たちの国府津中学校は、小田原市の東のほうにあつて学区は橋町と境を接しています。足柄平野の東の端に当たるので、はるか箱根山を望む位置にあり、特に富士山のながめは市内で一番よい土地といえます。この美しい恵まれた環境、周囲に広がる田畑の間をぬけて通学路が四方から集まつてきています。

校舎は、木造平屋建て三むねで東西に「三」の字型に並んでいます。校舎のすべてが平屋建てである学校は、市内中学校のうち国府津中学校だけです。生徒数は、五百八十人、クラスは一、二、三年級をそれぞれ四クラスずつ合計十二クラスあります。

毎年十一月下旬に生徒会役員(会長一名、副会長一名)の選挙が行なわれますが、事前のポスター合戦、立ち会い演説会と、選挙戦はなかなか活発でした。これで、くふうしています。それこそが

みんなの意見を尊重 活発な生徒会活動

行なっている古新聞、古雑誌集めがあります。この起りは、体育館を建設する費用の一部にするため全校生徒、家庭の協力を求めた始まりました。それが、体育館落成後の現在でも体育館の設備を整えるために引き続き行なわれています。

各クラスの集計をクラスに表わすものに新築をその体育館は、ホーム委員、会計委員、図書委員等、各種の委員から構成

私たちが生じた活動については、あらまし書いてみました。今後、国府津中学校の発展のために、

新年「書と生け花」展

新年「書と生け花」展は、小田原書道連盟と同華道協会の協賛により、元旦から十五日まで天守閣中四階で開催されました。

会期中は、連日新春の晴れ着にきかされた大勢の入場者で会場は華やか好評のうちに終了しました。

2月分自動車文庫 配本のお知らせ

12日(土) 国際連年の青年部、東亜書院、大船神社、入生田駅前

13日(日) 網一色婦人会、久野商店街、富田生会

15日(火) 健康学園、谷津市営住宅、柳屋ボート、小田原紙器

16日(水) 下府中婦人会、曾我分館

17日(木) 千代小学校、中谷化工、狭穂農協、計量検定所

富水チームが連続優勝

第17回市一周駅伝

新春を飾る恒例の第十七回小田原市一周駅伝は、快晴にめぐまれ、さる一月九日市内各地区から十五チームが参加し、午前9時江の浦農協前をスタート、市役所中庭ゴールの八区間、三十八・六キロのコースで白熱したレースが展開されました。予想どおり富水チームが前半から実力を発揮して、独走一位の国府津チームに二分差をつけて優勝しました。



生徒会新役員のあいさつ

勤労者駅伝 2月20日に挙行

恒例の勤労者駅伝は、二月二十日小田原市・小田原市教育委員会・足柄上下郡教委連絡協議会の共催により行なわれます。

当日は、小田原市をはじめ、足柄上下郡の官公署、会社、工場に勤めているかたがたで編成された精鋭チームが多数参加し、午前9時旧市役所庁舎西口前をスタート、全コース三十四・七キロ、七区間にわたり白熱したレースを展開されるものと予想されますので、みなさんのご支援をお願いします。



富水チーム井上選手ゴール前の力走

2月の市民会館 二案内

△10日 御書講義(午後6時開会)

△16日 労演例会(こむぎ色)

△17日 旭丘高校音楽会(午前10時開演)

△18日、19日 労音B例

△20日 旭丘高校卒業式(午前9時開演)

△21日 小田原市立市民会館

△22日 美空ひばり

△23日 美空ひばり

△24日 美空ひばり

△25日 美空ひばり

△26日 美空ひばり

△27日 美空ひばり

△28日 美空ひばり

△29日 美空ひばり

△30日 美空ひばり

富水チームが連続優勝

第17回市一周駅伝

新春を飾る恒例の第十七回小田原市一周駅伝は、快晴にめぐまれ、さる一月九日市内各地区から十五チームが参加し、午前9時江の浦農協前をスタート、市役所中庭ゴールの八区間、三十八・六キロのコースで白熱したレースが展開されました。予想どおり富水チームが前半から実力を発揮して、独走一位の国府津チームに二分差をつけて優勝しました。

富水チームが連続優勝

第17回市一周駅伝

新春を飾る恒例の第十七回小田原市一周駅伝は、快晴にめぐまれ、さる一月九日市内各地区から十五チームが参加し、午前9時江の浦農協前をスタート、市役所中庭ゴールの八区間、三十八・六キロのコースで白熱したレースが展開されました。予想どおり富水チームが前半から実力を発揮して、独走一位の国府津チームに二分差をつけて優勝しました。